

動物実験に関する検証結果報告書

植草学園大学

動物実験に関する外部検証事業

(公益社団法人日本実験動物学会)

平成30年3月

植草学園大学  
学長 浦野 俊則 殿

貴機関における動物実験の実施体制に関して、提出された自己点検・評価報告書に対する検証結果を通知します。

公益社団法人日本実験動物学会  
理事長 浦野 徹

対象機関：植草学園大学  
申請年月日：平成 29 年 7 月 31 日  
訪問調査年月日：平成 29 年 11 月 17 日  
調査員：松下 悟 (放射線医学総合研究所)

#### 検証の総評

植草学園大学は明治 37 年に千葉和洋裁縫女学校として創立され、専門学校や短期大学の開学を経て平成 20 年に大学の創設に至っており、110 余年の歴史を有している。千葉市郊外のキャンパスに大学と短大が併設されており、大学は 2 学部で編成されている。動物実験は保健医療学部 (理学療法学科の単科) で実施され、飼養保管施設は大学に 1 室存在し、マウスとラットが飼養されるが、その最大飼養数はラットの場合で 10 匹程度とかなり小規模である。

機関内規程は機関の長である学長の責任のもと、文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針 (以下、基本指針とする)」に則して「植草学園大学動物実験規程」が整備されている。動物実験は、動物実験委員会の審査、学長の承認を経て適正に実施されている。飼養保管施設は、規程に基づき保健医療学部長を管理者として実験動物管理者を中心に環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準 (以下、飼養保管基準とする)」に則して適正に管理・運用されている。小規模な飼養保管施設で非常に短期の動物実験が行われるのみであるが、訪問調査においては管理者、実験動物管理者はじめ関係各位の適正な動物実験実施に対する熱意と積極性が強く感じられた。今後、公私立大学実験動物施設協議会 (以下、公私動協とする) 等から提供される最新の情報を入手し、実情にあわせた実施体制の構築や各種マニュアル・教育訓練等の拡充に活用することを検討されたい。

## 検証結果

### I. 規程及び体制等の整備状況

#### 1. 機関内規程

##### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

##### 2) 自己点検・評価の妥当性

「植草学園大学動物実験規程」が定められ、その内容は基本指針に則したものである。自己点検・評価結果の根拠とした問題点は、いずれも訪問調査時には改善されていた。よって、機関内規程について、自己点検・評価の結果を、「基本指針に適合する機関内規程が定められている。」とする。

##### 3) 検証の結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

##### 4) 改善に向けた意見

国立大学法人動物実験施設協議会（以下、国動協とする）ならびに公私動協の機関内規程の雛形を参考に、学長の責務の記載内容を明確化し、「人と動物の共通感染症に係る知識の習得等」についても明記することを検討されたい。また、規程にあわせた組織体制図を作成されたい。「植草学園大学実験動物の飼養及び保管に関するマニュアル」「植草学園大学実験動物の緊急時における対応指針」を飼養保管基準と基本指針の内容に準じて、国動協の資料等を参考にさらに充実するよう検討されたい。

#### 2. 動物実験委員会

##### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

##### 2) 自己点検・評価の妥当性

「植草学園大学動物実験規程」において、動物実験委員会の任務、構成等が基本指針に則して定められている。よって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

4) 改善に向けた意見

委員が申請する動物実験計画について、3 種のカテゴリーからなる委員によって審査される体制を引き続き検討されたい。

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「植草学園大学動物実験規程」において、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等の手続等が規定され、各様式が定められている。よって、動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

4) 改善に向けた意見

関連様式について、「動物実験終了・中止報告書」を策定するとともに、国動協の資料等を参考に現行の様式を検討し、より充実を図られたい。

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

これまで安全管理を要する動物実験は実施されていない。しかしながら、実施に備えて「植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理規程」「植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理細則」が定め

られている。よって、安全管理を要する動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

4) 改善に向けた意見

遺伝子組換え実験以外の安全管理を要する実験の実施の可能性を検討し、必要な場合は関連規程等を整備されたい。当面の実施が予定されていない場合は、細則等で実施できない旨の明文化と、既存の各種様式の見直しもあわせて検討されたい。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

飼養保管施設等は、委員会の査察を経て学長承認を受けており、管理者、実験動物管理者も置かれている。自己点検・評価では、飼養保管基準に沿った実験動物の飼養および保管に係るマニュアルと緊急時における対応指針の制定および改正を行う必要があるとされていたが、両者は平成 29 年 6 月に整備されている。よって、実験動物の飼養保管の体制について、自己点検・評価の結果を、「基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。」とする。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

国動協の資料等を参考に、上記の飼養保管マニュアル、逸走時対応および緊急時対応指針についての内容をさらに充実するよう検討されたい。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

|  |
|--|
| 1) 機関による自己点検・評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検・評価の妥当性<br>動物実験委員会持ち回り審議および動物実験委員会議事要旨により、規程に基づき適正に活動している。よって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は、妥当である。  |
| 3) 検証の結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。          |
| 4) 改善に向けた意見<br>特になし。   |

### 2. 動物実験の実施状況

|  |
|--|
| 1) 機関による自己点検・評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検・評価の妥当性<br>動物実験責任者から提出された動物実験計画承認申請は、動物実験委員会の審査を経て学長から動物実験責任者宛に動物実験の承認通知書が発出され、また、動物実験実施後の結果報告書や動物実験の自己点検票は全 2 件分が提出されている。よって、動物実験の実施状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。            |
| 3) 検証の結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。          |
| 4) 改善に向けた意見<br>特になし。   |

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

|  |
|--|
| 1) 機関による自己点検・評価結果  |
| <input type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。<br><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない。 |
| 2) 自己点検・評価の妥当性   |
| 過去、該当する実験は行われていない。よって、安全管理を要する動物実験の実施状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。   |
| 3) 検証の結果   |
| <input type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。<br><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない。 |
| 4) 改善に向けた意見  |
| 特になし。  |

### 4. 実験動物の飼養保管状況

|   |
|---|
| 1) 機関による自己点検・評価結果   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検・評価の妥当性  |
| 実験動物の飼育が少数かつ短期間であり、問題は発生していない。また、自己点検・評価で問題としていた実験動物飼養保管マニュアルは制定されており、その記載事項は飼養保管基準に沿ったものである。よって、実験動物の飼養保管状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。                               |
| 3) 検証の結果  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 4) 改善に向けた意見   |
| 動物の飼育実験期間が非常に短期であるものの、飼養保管マニュアルについては国動協の資料等を参考に、さらなる内容の充実を図りたい。   |



5. 施設等の維持管理の状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

建築後約 10 年の新しい施設で、整理整頓もされている。入退はカードキーで厳密に管理されている。実験動物管理者により、実験動物飼養保管状況の自己点検票が作成され、委員会による実地調査も実施されている。しかしながら、飼育室の照明は自然光で行っているため明暗制御ができておらず、空調は専用となっていない。また、温湿度等の施設維持管理の記録も残されていない。よって、施設等の維持管理の状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

新しい施設ではあるが、自然光のはいる窓を塞ぎ、照明の明暗制御を行うなどの環境改善を早急に検討されたい。たとえ実験期間が短期であっても、動物飼育期間の温湿度管理を確実にし、その記録を残すことにより、適正な飼育環境の維持や空調設備等の保守・点検に反映させるよう検討されたい。

6. 教育訓練の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

国動協の資料をもとに講習会が適正に実施されており、その記録も保存されている。さらに、実験動物管理者については、日本実験動物学会主催の研修に参加している。よって、教育訓練の実施状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

実施記録については、教育訓練内容の項目を網羅することを検討されたい。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

植草学園ホームページに平成 26 年度より毎年情報を公開している。その内容も概ね国動協、公私動協の要請するものとなっている。よって、自己点検・評価、情報公開について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

情報公開は国動協・公私動協の要請する項目を網羅するように努められたい。あわせて、この検証結果報告書についても公開されたい。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。

